June 2010

PRESS RELEASE

BGMリスニングが生まれ変わる
iPod/PCの音源をピュアなまま「デジタル伝送」する
ミニマムオーディオが登場

デジタルメディアオーディオシステム ND-S1(S)＋DP-M1(B)

iPodの登場によって、オーディオシステムは大きな転換期を迎えています。従来のオーディオは「再生と録音」の2つの役割が必要でしたが、パソコンで音楽を記録するライフスタイルが一般化したことにより、オーディオ機器は機能を絞り込んで再生に特化できるようになっています。市場では家庭内でiPodを楽しめるiPodスピーカーなどが続々とリリースされていますが、コンパクト設計と音質を両立することに課題がありました。このたび発売するオーディオシステムは、iPodの音源をアナログデータではなく、音質劣化の少ないデジタルデータのまま取り出し、高品位な変換処理をして再生できるシステムです。また、動力源となるオーディオアンプを幅10.2cm/高さ19.4cmのコンパクトなスピーカーに内蔵して一体化。アンプは左右のスピーカーそれぞれに内蔵するツインモノラル駆動で、シンプルな構成でありながら、本格的なオーディオ再生と同じスタイルを実現しています。PCとUSB接続すれば、iPodを接続した状態で、iTunesとの同期・楽曲の入れ替えができるようになり、PCの音楽を再生するUSBオーディオとしても機能します。iPodやPCを中心としたBGMリスニングの音楽再生を、家庭内のプライベートな空間で、ミニマム＆オーディオライクにブラッシュアップしていただけます。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO®

プレスお問合せ先 オンキヨー株式会社 国内営業企画課 山本誓一 TEL.03-3548-1590
写真画像はこちらから www.jp.onkyo.com/news/newproducts/ の「オーディオ」より当製品をクリックください
掲載時のお客様お問合せ先 オンキヨーコールセンター TEL.050-3161-9555

PRESS RELEASE

※iPodは別売です

デジタルメディアオーディオシステム
※システム構成：ND-S1(S)とDP-M1(B)の組み合わせ
オープン価格　7月31日発売予定

■ iPod/PCのデジタル伝送ユニットと、アンプ内蔵スピーカーを組み合わせたシンプルなオーディオシステム
■ デジタルアンプを左右のスピーカーに搭載するツインモノラル駆動。偏りのないピュアな音楽再生を実現
■ オーディオコンデンサーを回路全般に搭載。音楽信号に影響を及ぼすノイズ成分を徹底的に排除
■ 歌声や伴奏の細やかなニュアンスを忠実に再生。上級スピーカーで実績を上げたOMFコーンを搭載
■ キャビネットの素材に厚みのあるMDFを採用。スピーカーユニットを強固に支えて響きをバランスよくコントロール
■ 幾度にも及ぶ塗装と磨き工程を経て完成。上質なインテリアとしても映える、高光沢ピアノ仕上げを採用
■ ニアフィールドな設置環境で、最適なリスニングポジションを確保しやすいスラント形の専用スタンド
■ アンプ内蔵スピーカーシステム部（DP-M1）の単品販売も用意

デジタルメディアトランスポート（ND-S1）

インターフェース	光デジタル音声出力1、同軸デジタル音声出力1、ビデオ出力1、USB端子1、専用RI端子1
最大外形寸法/質量	W205×H34×D175mm/530g
付属品	リモコン、光ケーブル、USBケーブル、コンポジットケーブル、RIケーブル
対応PC	Windows®XP日本語版（SP2以降）、Windows Vista®日本語版 、Windows ® 7日本語版 /CPU 1GHz以上/RAM 512MB 以上/HDD空き容量200MB以上（iTunesインストール用）/ビデオメモリー32MB以上/DirectX 9.0互換のグラフィックシステム/ディスプレイ解像度1024×768ドット以上/インターネット接続環境
対応iPod	iPod touch（第1世代）／iPod touch（第2世代）／iPod classic※1／iPod nano（第2世代）／iPod nano（第3世代）／iPod nano（第5世代） ※1 第4世代以前のiPodではお使い頂けません

パワードスピーカーシステム（DP-M1）

実用最大出力	10W＋10W（4Ω、JEITA）
周波数特性	50Hz ～ 20kHz
スピーカー	8cm OMFコーン
キャビネット内容積	R：1.0リットル、L：1.1 リットル
音声入力端子	デジタル2(光x1/同軸x1)、アナログ1（RCAステレオ）
最大外形寸法	R：W102×H194×D161mm　L：W102×H194×D155mm ※スタンド取付け時
質量	R：1.3kg　L：1.2kg
付属品	ステレオピンプラグ(RCA)⇔ステレオミニプラグ（φ3.5）、Rチャンネル⇔Lチャンネル接続コード、電源アダプター、スタンド×2、スペーサー×16

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO®

PRESS RELEASE

主なテクノロジー

iPod/PCの音源をピュアに楽しめるシンプルなオーディオシステム

本機は、iPod/PCの音源をアナログデータではなく、音質劣化の少ないデジタルデータのまま取り出し、高品位な変換処理をして再生できるオーディオシステムです。
また、動力源となるオーディオアンプを幅10.2cm/高さ19.4cmのコンパクトなスピーカーに内蔵して一体化。小型サイズですので、家庭内のちょっとしたスペースを活用してオーディオ空間をつくることができます。
プライベートルームのデスクトップや本棚、チェストの上、キッチンカウンターなど置き場所は人によって様々です。例えばネットサーフィンをしているときや家事をしているときなど、普段の生活の中で音楽があるとリラックスしたり、心地よくなれると思うシーンに手軽に導入していただけます。iPodやPCで音楽を再生することが多くなり、音楽CDまで必要としなくなった方に、ご愛用していただきやすいオーディオシステムです。

さまざまな音楽を忠実に再生

iPodなどデジタルオーディオプレーヤーの普及によって、音楽は日常生活の中でとても身近なものになりました。膨大な音楽を所有することができるようになったため、以前より幅広いジャンルの音楽を聴くようになった方も多いのではないでしょうか。現代の音楽環境において、オーディオシステムには、今まで以上に音源を忠実に再生する能力が求められています。なぜなら、余分な強調や色づけがあると、ポップス、ロック、JAZZ、クラシックなど多種多様な音楽をバランスよく聴くことが難しくなるからです。そのため、本機には楽曲を演奏したアーティストの想いを大切にし、トーンコントロールなどの機能は搭載せず、音源のニュアンスをありのままに引き出すピュアネスを追求しています。BGMリスニングで音楽を聴くスタイルが一般化する中で、単に音を流すだけではなく、音楽を聴きながら気持ちを静めたり、心地よくなれる、親しみやすいオーディオサウンドを求めました。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO®

PRESS RELEASE

主なテクノロジー

偏りのない理想的なアンプ駆動、「ツインモノラル方式」採用

シンプルなオーディオシステムにするために、動力源となるアンプをスピーカーに内蔵して1つの筐体にしていますが、決して音質を無視した設計はしていません。音楽のニュアンスを、色づけすることなくピュアな状態で再生するために、アンプの駆動方式にこだわりました。一般的なアンプ内蔵スピーカーでは、左右のスピーカーのどちらか一方にだけアンプを内蔵していますが、内部構造に大きな違いができるため、左右のスピーカーで全く違う音が出てしまっているケースも少なくありません。
本機では、内部構造の差異を少なくするために、アンプ部のうち音楽信号を増幅するパワーアンプを左右のスピーカーに一基ずつ搭載する「ツインモノラル駆動方式」を採用しました。スピーカーの内部構造を近づけることによって、内容積の差も少なくなり、音の種類が整ってより純度の高い音楽再生に結びつきます。

音のディテールを緻密に再現する「OMFコーン」

オンキヨーはスピーカーの要と言われるスピーカーユニットを、楽器でいう弦に当たる振動板の素材開発から行うことにこだわり、本機でもこの設計理念をもとに開発された「OMF」振動板を搭載しています。歌声や伴奏で流れる楽器ひとつひとつの音の成分を忠実に再生していくには、この振動板の特性が深く関わるからです。OMF振動板は、「より硬く･軽く･固有音が少ない」という振動板の理想像を追求して、オンキヨーの本格上位モデルの設計とともに開発された振動板素材です。まさに単品スピーカーを設計してそのまま搭載するという本格仕様を継承しています。
また、スピーカーユニットのパーツ選びにもこだわり、振動板の振幅効率に優れたダンパーを採用。人の声や楽器のもつ質感には欠かせない微小信号の再現性を向上させることにより、演奏の躍動感やヴォーカルの生々しさをよりしっかりと感じ取ることができます。さらに、本格単品スピーカーに装着されるスピーカーサランネットの採用など、細部にまで音楽再生の質感を高める設計を徹底しています。

PRESS RELEASE

主なテクノロジー

インテリア性も追求した本格キャビネット

生演奏で感じた音楽の躍動感を再現するためには、音楽情報を小さな成分までしっかりとわたしたちの耳や身体に伝えなくてはなりません。そのためにオンキヨーでは、音楽情報を曇らせてしまうノイズの種類や発生源を突き止め、適切な対処法を体系化して製品づくりに活かしています。例えばスピーカーキャビネットの共振は、上手く響きをコントロールできなければ、音質を阻害する大きな要因となります。元の音楽情報に重なってしまい、音の質感を曇らせてしまうからです。
そこで本機では、スピーカーキャビネット（箱）に厚みを持たせ、内部に組み込まれたスピーカーユニットを強固に支えて、響きをバランス良くコントロールできるようにしています。キャビネット素材には本物の木材を選択し、響きの良い構造を練り上げて、音楽の質が色あせないように細部にまで工夫を凝らしています。
さらに、キャビネットの表面には幾度にも及ぶ塗装と磨き工程を経て完成する高光沢ピアノ仕上げを施し、高いインテリア性も追求しました。

ニアフィールドでより豊かに。専用スタンドを用意

デスクトップなど、従来のオーディオシステムに比べてリスナーとの距離が近い場所に設置される場合に、最適なリスニングポジションを確保できるように、スラント形の専用スタンドを用意しています。角度をつけたスタンドに置くことで、リスナーの耳の方に音が向くことになるので、音のリニアリティが向上します。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO®

PRESS RELEASE

主なテクノロジー

iTunesとの同期にも対応

本機のシステムの魅力の一つに、iPodとPCの連携面があります。PCとUSBケーブルで接続し、iPodをトランスポートに接続すれば、iTunesとの同期が可能に。例えば、普段iPodをメインにして音楽を再生する方であれば、ノートPCを本機のある場所へ持ち歩き、iPodの音楽ライブラリを手軽に入れ替えることができます。
もちろん、iPodの充電にも対応。他にも、PC内の音楽やインターネットコンテンツのサウンドも再生できますので、シーンに合わせて、iPod/PCの再生ソースを選択してオーディオ再生を楽しんでいただけます。

ハイグレードなアンプ内蔵スピーカーを単品販売

本機で組み合わせているアンプ内蔵スピーカーは、単独で使用しても高い実力を発揮する仕様を備えていますので、お手持ちのPCオーディオ環境に組み合わせて楽しんでいただくことも可能です。汎用性の高いアナログ入力と、光と同軸のデジタル入力を1系統ずつ備えていますので、オーディオシステムとして永く使っていただけます。

DP-M1(B)
オープン価格　7月31日発売予定

商標について　iPodおよびiTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標、または商標登録です。

IMAGINATIVE SIGHT & SOUND ONKYO